

# 会 議 録

平成 2 1 年 8 月 1 9 日 調 製

審議会等名	平成 2 1 年度 第 1 回三条市文化財保護審議会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成 2 1 年 7 月 2 3 日 ( 木 ) 午後 2 時 0 0 分 ~ 4 時 0 0 分		
開催場所	三条市中央公民館 第 1 会議室	傍聴者	1 人
出席者	審議会委員 荒木会長、渡辺副会長、五十嵐委員、岡村委員、金子委員、関委員、 長谷川委員、松井委員、松永委員、六原委員、若槻委員 事 務 局 宗村部長、金子課長、近藤課長補佐、田村係長、勝山主任、高野主事		
欠席者	高橋委員		
議題	( 1 ) 会長、副会長選出 ----- ( 2 ) 三条市指定文化財の指定について ----- 上野原遺跡出土品 ----- 経塚山遺跡出土鉄斧 ----- 来迎寺観音堂 ----- 八木ヶ鼻 ----- ( 3 ) 平成 2 0 年度文化財関係事業報告について ----- ( 4 ) 平成 2 1 年度文化財関係事業計画について ----- ( 5 ) 『三条市文化遺産リスト』追加候補物件について ----- ( 6 ) その他		
	1 市民部長 開会のあいさつ ( 会長選出まで事務局による進行 )		
	2 自己紹介		
	3 議題		
	( 1 ) 会長、副会長選出		
事務局	会長について、委員の中から互選することとなっているので、推薦をお願いしたい。		
松井委員	前会長の荒木委員をお願いしたい。		
事務局	荒木委員をという声があったが、いかがか。 ----- ( 一同拍手 )		
事務局	では、荒木委員に会長をお願いしたい。		
荒木会長	会長就任あいさつ 引き続き副会長の選出を、委員の互選で行ないたいが、いかがか。		
松井委員	前副会長の渡辺委員をお願いしたい。		
荒木会長	渡辺委員をという声があったが、いかがか。 ----- ( 一同拍手 )		
事務局	渡辺委員に副会長をお願いしたい。		
渡辺副会長	副会長就任あいさつ		

	( 2 ) 三条市指定文化財の指定について
	上野原遺跡出土品
	経塚山遺跡出土鉄斧
	来迎寺観音堂
	八木ヶ鼻
荒木会長	～ について一括して事務局より説明願いたい。
事務局	( 資料No . 1 ~ 4 により説明 )
荒木会長	上野原遺跡出土品について質問あるか。
関委員	経塚山遺跡については資料に所在地が入っていたので、上野原遺跡の所在地も資料に加えた方がいい。
事務局	書き加えたいと思う。
荒木会長	松井委員は何か意見があるか。
松井委員	143点について調査したが、非常にすばらしい出土品である。このほかに破片の資料が平箱に数多くあり、今後も調査を進め、上野原遺跡出土品の一括資料として追加指定することを検討していく必要がある。
荒木会長	資料No . 3の上野原遺跡出土品の写真について松井委員から説明をお願いしたい。
松井委員	沈管の様が入っている8点の浅鉢が大洞C2～A式の時期にあたる上野原式の代表例である。髪を後ろで束ねて耳飾りをした土偶の顔や土偶の足、土版、土製品では珍しい石冠形土製品、有孔球状土製品、石棒、独鈷石、石鏃、磨製石斧などが出土しており、いずれも縄文時代晩期の新潟県を代表する貴重な資料である。
荒木会長	他に上野原遺跡出土品について質問、意見あるか。
	( 質疑、意見なし )
荒木会長	経塚山遺跡の鉄斧について、質問、意見あるか。 経塚山遺跡の鉄斧はどこから入ってきたのか。
事務局	鉄の産地分析はしていないので詳細は不明である。鉄斧とともに、北陸地方の土器が大量に出土しているので、北陸地方を經由して経塚山遺跡にもたらされたと考えている。
荒木会長	まだこちらでは鉄を造る技術や鍛冶の技術はなかったということか。
事務局	市内に弥生時代の製鉄跡まだ発見されていない。
荒木会長	三条市歴史民俗産業資料館に展示してあるのは、経塚山遺跡の鉄斧の復元品か。
事務局	復元品は保内三王山古墳群の鉄斧、鉄剣、鏡の復元品である。
荒木会長	他に経塚山遺跡出土鉄斧について、聞きたいことはないか。
	( 質疑、意見なし )
荒木会長	来迎寺観音堂について、質問、意見あるか。
事務局	荒木会長の撮られた写真がわかりやすくなっているので、回覧させていただいた。合せて荒木会長が八木ヶ鼻の写真・資料も持参されたので回覧させていただきたい。
関委員	『矢川家文書』の中越大変地震録に、来迎寺観音堂についてふれている部分があり、

	倒れた様子を伺わせる文言がある。
荒木会長	これは短い文章だが貴重である。右のページの後ろから4行目の部分は何と読むのか。
関委員	この資料は上保内の文書で市指定文化財になっている。4行目の部分は、生如来観世音（なまによらいかんぜおん）である。
荒木会長	来迎寺のある井栗と場所が比較的近い。 他に質問、意見ないか。
	（質疑、意見なし）
荒木会長	八木ヶ鼻について何か質問あるか。 『八木ヶ鼻詳細調査報告』の海底火山の溶岩ドームの中心部が露出したものであるというのは、説得力のある説明だと思う。従来は、断層性の崖とする考え方があり、五十嵐川の対岸に同じようなのがあれば、その説明がつくと言われていたが、単独で片側にあるというのは、成因がわからないと言われていた。
関委員	『八木ヶ鼻詳細調査報告』の4ページ目の図4のハヤブサの写真は報告を書かれた藤林先生が今年撮ったのか。
事務局	そうではない。過去に撮影された写真を使った。
関委員	かなり前のものではないか。
渡辺副会長	ヒナの写真なので今年の写真ではない。今年ハヤブサの調査に是非行きたかったが、行けなかった。今年は繁殖をやっていたが、途中でヒナの姿を全く見なくなったということなので繁殖は失敗したようだ。
長谷川委員	一昨年は繁殖に成功したようだが、昨年はどうだったか。
事務局	昨年の繁殖は失敗したと聞いている。
荒木会長	国土地理院の地図では「八木鼻」となっている。文化財の名称は「八木ヶ鼻」になっている。これについて事務局ではどのように考えているか。
事務局	小泉蒼軒が1842年に書いた紀行文『壬寅隨筆 下田の道志るべ』に代表されるように古くから名勝地としては、「八木ヶ鼻」という名称が多く用いられている。また旧下田村では、名勝地「八木ヶ鼻」という表記、呼称に共通させることとし、観光パンフレットや市勢要覧などでは名勝地として「八木ヶ鼻」を使用している。このことから名勝の指定について「八木ヶ鼻」とした。
荒木会長	国土地理院の地形図で地名台帳による地名を記載している。地名台帳は「八木鼻」になっているが、三条市では「八木ヶ鼻」という名称を用いるということか。
事務局	「八木ヶ鼻」の名勝地としての江戸時代から続く歴史や現在行政として使用している名称を文化財の名称として継承していきたいと考えている。
荒木会長	江戸時代の文書では、橘崑崙の文書のように「矢木峰」と書いてあるものもあるがどうか。
関委員	長岡市立図書館に寄託されている文政元年の『越後公図』という公の絵図には「八木ヶ鼻」と載っていることから古くから「八木ヶ鼻」であったと思う。
荒木会長	他に質問あるか。

五十嵐委員	「八木ヶ鼻」の名称は「八木ヶ鼻」でいいと思う。立体的、平面的に見て、詳細調査報告の 8 ページの写真の表面層になると思うが、指定の範囲はどのあたりとなるか。
荒木会長	私の調べたところでは、高さ約 172 m、幅約 300 m とある。
事務局	絶壁の部分の所有者は宗教法人八木神社であり、指定については、所有者の同意が必要であるため、八木神社が所有している社有地を指定の範囲としてある。絶壁とその奥のほうは社有地になっており、指定の範囲となっていて、絶壁の下の林の部分は民有地であるので、指定の範囲外である。
五十嵐委員	指定後、附近の人とトラブルが起きた時に問題とならないように、範囲についてははっきりした方がいいのではないかと。
事務局	八木神社が所有する社有地をもって指定の範囲としたい。
荒木会長	ある資料によると、「八木ヶ鼻」の頂上は八木神社の境内にあると書いてある。『北越奇談』の橘崑崙の描いた挿絵があるが、その山頂に祠と鳥居がある。ということはかつてその山頂に祠が祀られていたらしいことがわかる。 他に質問・意見あるか。
	(質疑、意見なし)
荒木会長	これらの 4 点につきまして、市指定文化財に指定することが適当であると答申することによいか。
	(一同拍手)
荒木会長	三条市指定文化財に指定することが適当であると答申することとする。
	(3) 平成 20 年度文化財関係事業報告について
荒木会長	事務局から説明願いたい。
事務局	(資料 No. 5 により説明)
荒木会長	以前県外からの照会で、三条にある「直江町」が、「スグエチョウ」ではなく「ナオエチョウ」と読んで直江兼継と何か関係があるのかという照会があったと思うが、「天地人」の放送が始まってそのような照会はないか。
事務局	文化財の照会としてはない。
荒木会長	大変なブームなので聞いた。他に質問、意見ないか。
	(質疑、意見なし)
	(4) 平成 21 年度文化財関係事業計画について
荒木会長	事務局から説明願いたい。
事務局	(資料 No. 6 により説明)
荒木会長	非常に充実した内容で、面白そうなのがたくさんある。岡村委員は何かあるか。
岡村委員	文化財の調査・管理・活用の関係で芝地鶏の等級審査会はこの中に含まれていないが、委託事業になっているのか。
事務局	日本鶏保存会が主体となっており、三条市は共催にしているのここには掲載されていない。
荒木会長	他に質問、意見ないか。

	( 質疑、意見なし )
	( 5 ) 三条市文化遺産リスト追加候補物件について
荒木会長	事務局より説明願いたい。
事務局	( 資料No. 7 により説明 )
荒木会長	岡村委員と六原委員は栄地区、金子委員と長谷川委員は下田地区の文化遺産を調査して、追加候補物件を提出していただきたい。関委員からは広く三条市の歴史について、松井委員は遺跡関係の追加候補物件をお願いしたい。天然記念物関係などは文化遺産に適当なものがあるか。
渡辺副会長	下田地区の吉ヶ平にある雨生ヶ池は、文化遺産リストに掲載されているか。 アマゴルリトンボというイトトンボの発見の最初の地で、その生育関係でも保護されていないようだし、文化遺産リストにもあがっていない。対象になるのではないか。
金子委員	人間の手が入っておらず、自然のまま残されており、貴重なトンボが棲みやすくなっている。
荒木会長	追加候補物件として提出していただいていたいいものではないかと思う。
六原委員	以前伝説などが書かれた貴重な本を見せてもらったことがあるが、吉ヶ平集落に大蛇伝説が残っていたようだ。
金子委員	五十嵐小文治伝説で大蛇伝説がある。
荒木会長	今日配った『三条の人物』の中の五十嵐小文治のところに雨生ヶ池が載っている。それで、雨が生える池と書くが、「マオイ」というのか「マゴイ」というのか、執筆者と話し合っ、「マゴイ」にした。
荒木会長	他に意見あるか。
	( 質疑、意見なし )
	( 6 ) その他
事務局	先に案内を送付したように、三条市歴史民俗産業資料館(旧武徳殿)の建造物が国登録有形文化財に登録されるように答申されたので報告したい。
荒木会長	質問、意見ないか。
	( 質疑、意見なし )
事務局	『ふるさと三条』の記録の募集について、今回は事前申込み制をとり、昨年説明会を開いてほしいとの意見があったため、説明会を開催した。また、締め切りについても従来11月末としていたが、9月30日とし、編集が十分行なえる期間を確保することとした。
荒木会長	質問、意見あるか。
	( 質疑、意見なし )
荒木会長	栄町、下田村と合併した当時は、文化財保護審議会で市内の指定文化財の巡検を行なったが、ひととおり見て回ったので、その後巡検がなくなってしまった。文化財保護審議会の会議だけでは、委員同士の情報交換ができないということがある。市外の日帰りの研修を考慮していただけないか。文化財の見方など文化財保護審議会のためになるのではないか。今後の課題として事務局の方で考えていただきたいと思う。

事務局	検討させていただきたい。
荒木会長	そのほかにあるか。
事務局	新潟県から平成21年度新潟県文化財指導者講習会の案内があり、天然記念物の樹木の保存活用について行なわれるが、参加希望者は事務局まで連絡をお願いしたい。 また、三条市では人材バンクという制度があるので、まだ登録されていない方は、ぜひ登録していただきたい。
荒木会長	今日配った『三条の人物』は、学校教育課の要請で私、岡村委員、金子委員、長谷川委員が原稿を作ってまとめたものである。万全を期したつもりだったが、できてから誤植などがみついている。何かお気づきの点があったら指摘いただきたい。小学校5年以上中学生までが学習できるように、文章、人物を選び作ったものである。全体の構成、生没年表、出身地域について時空的に概括できるような工夫をしたつもりである。岡村委員、金子委員、長谷川委員は冊子に対する感想をお持ちか。
岡村委員	地域ごとに分かれて執筆したが新しい資料はなかなか見つからない。昔の資料をつなぎ合わせてまとめたというのが実際であるが、他の執筆者の方々にアドバイスをいただきながら何とかまとまったので喜んでいる。
荒木会長	お寺まで行って没年まで調べて下さりありがたかった。金子委員、長谷川委員は感想あるか。
金子委員	限られた人数を選択しており、すべての方を取り上げられなかった。ご容赦願いたい。
長谷川委員	勉強になった。特に栄地区については知らないことがいっぱいあった。『三条の人物』をほしいという人がいるそうだが、学校教育課で1冊500円で売っているそうである。
荒木会長	松永委員は初めての出席であるが、感想はあるか。
松永委員	私は古文書の専門で考古学などの分野はわからない。今後勉強していきたい。
荒木会長	他に何かあるか。 (質疑、意見なし)
荒木会長	これで閉会とする。

以上